

訂正箇所	正誤区分	訂正区分																																										
特記仕様書 2頁	誤	6. 土取場及び自工区外盛土場に関する事項 6-1 土取場 6-1-1 土取場の位置 土取場は、「位置図」に示す箇所とし、その名称、地先名並びに土取量は、下表のとおりとする。 <table><tr><th>番号</th><th>名 称</th><th>地 先 名</th><th>土 取 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>1</td><td>幕張若葉土取場</td><td>千葉県美浜区ひび野</td><td>約2,000m³</td><td></td></tr></table> 6-1-2 土取場の施工計画 受注者は、土取場の使用に先立ち搬出時期・方法及び範囲等を記載した施工計画書を監督員に提出し、承諾を得なければならない。 6-1-3 補償費等 本特記仕様書6-1-1に示す番号1の土取場の補償費等は、無償とする。 6-1-4 その他 受注者は、土取り完了後監督員に通知し、整地及び後片付け等の確認を受けるものとする。 6-2 自工区外盛土場 6-2-1 自工区外盛土場の位置 自工区外盛土場は「位置図」に示す箇所とし、その名称、地先名並びに盛土量は、下表のとおりとする。 <table><tr><th>番号</th><th>名 称</th><th>地 先 名</th><th>盛 土 可 能 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>1</td><td>成田川上仮置場</td><td>成田市川上地先</td><td>約30,000m³ (約17,000m³)</td><td>構造物掘削土</td></tr></table> 注) () 内は、本工事の盛土量とする。	番号	名 称	地 先 名	土 取 量	摘 要	1	幕張若葉土取場	千葉県美浜区ひび野	約2,000m³		番号	名 称	地 先 名	盛 土 可 能 量	摘 要	1	成田川上仮置場	成田市川上地先	約30,000m³ (約17,000m³)	構造物掘削土	正	6. 土取場及び自工区外盛土場に関する事項 6-1 土取場 6-1-1 土取場の位置 土取場は、「位置図」に示す箇所とし、その名称、地先名並びに土取量は、下表のとおりとする。 <table><tr><th>番号</th><th>名 称</th><th>地 先 名</th><th>土 取 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>1</td><td>幕張若葉土取場</td><td>千葉県美浜区ひび野</td><td>約2,000m³</td><td></td></tr></table> 6-1-2 土取場の施工計画 受注者は、土取場の使用に先立ち搬出時期・方法及び範囲等を記載した施工計画書を監督員に提出し、承諾を得なければならない。 6-1-3 補償費等 本特記仕様書6-1-1に示す番号1の土取場の補償費等は、無償とする。 6-1-4 その他 受注者は、土取り完了後監督員に通知し、整地及び後片付け等の確認を受けるものとする。 6-2 自工区外盛土場 6-2-1 自工区外盛土場の位置 自工区外盛土場は「位置図」に示す箇所とし、その名称、地先名並びに盛土量は、下表のとおりとする。 <table><tr><th>番号</th><th>名 称</th><th>地 先 名</th><th>盛 土 可 能 量</th><th>摘 要</th></tr><tr><td>1</td><td>成田川上仮置場</td><td>成田市川上地先</td><td>約30,000m³ (約14,000m³)</td><td>構造物掘削土</td></tr></table> 注) () 内は、本工事の盛土量とする。	番号	名 称	地 先 名	土 取 量	摘 要	1	幕張若葉土取場	千葉県美浜区ひび野	約2,000m³		番号	名 称	地 先 名	盛 土 可 能 量	摘 要	1	成田川上仮置場	成田市川上地先	約30,000m³ (約14,000m³)	構造物掘削土
	番号	名 称	地 先 名	土 取 量	摘 要																																							
1	幕張若葉土取場	千葉県美浜区ひび野	約2,000m³																																									
番号	名 称	地 先 名	盛 土 可 能 量	摘 要																																								
1	成田川上仮置場	成田市川上地先	約30,000m³ (約17,000m³)	構造物掘削土																																								
番号	名 称	地 先 名	土 取 量	摘 要																																								
1	幕張若葉土取場	千葉県美浜区ひび野	約2,000m³																																									
番号	名 称	地 先 名	盛 土 可 能 量	摘 要																																								
1	成田川上仮置場	成田市川上地先	約30,000m³ (約14,000m³)	構造物掘削土																																								

訂正箇所	正誤区分	訂正区分																																												
特記仕様書 18頁	誤	1 8．再生資源及び建設副産物に関する事項 1 8－1 再生資材の使用 (1) 再生資材は、下表に示す単価表の項目の単価を構成する材料に使用するものとする。																																												
		<table><tr><th>単価表の項目</th><th>再生資材の種類</th><th>数 量</th><th>適用指針等</th></tr><tr><td>2-(5) 盛土工 A 1</td><td>流動化処理土</td><td>約12,000m³</td><td></td></tr><tr><td>2-(5) 盛土工 A 2</td><td>再生切込碎石 (RC－40)</td><td>約22,000m³</td><td></td></tr><tr><td>2-(5) 盛土工 A 2 (N)</td><td>再生切込碎石 (RC－40)</td><td>約 880m³</td><td></td></tr><tr><td>2-(5) 盛土工 B 1</td><td>建設発生土</td><td>約 1,600m³</td><td></td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生粒度調整路盤工</td><td>再生粒度調整碎石 (RM－40)</td><td>約 410m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生切込碎石路盤工</td><td>再生切込碎石 (RC－40)</td><td>約 530m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工</td><td>再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)</td><td>約 350m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工(改質Ⅱ型)</td><td>再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)</td><td>約 420m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト基層工(改質Ⅱ型)</td><td>再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)</td><td>約 420m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト安定処理路盤工</td><td>再生加熱アスファルト安定 処理混合物</td><td>約 420m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr></table>	単価表の項目	再生資材の種類	数 量	適用指針等	2-(5) 盛土工 A 1	流動化処理土	約12,000m³		2-(5) 盛土工 A 2	再生切込碎石 (RC－40)	約22,000m³		2-(5) 盛土工 A 2 (N)	再生切込碎石 (RC－40)	約 880m³		2-(5) 盛土工 B 1	建設発生土	約 1,600m³		18-(3) 簡易舗装工 再生粒度調整路盤工	再生粒度調整碎石 (RM－40)	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生切込碎石路盤工	再生切込碎石 (RC－40)	約 530m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 350m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工(改質Ⅱ型)	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 420m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト基層工(改質Ⅱ型)	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 420m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト安定処理路盤工	再生加熱アスファルト安定 処理混合物	約 420m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)
		単価表の項目	再生資材の種類	数 量	適用指針等																																									
		2-(5) 盛土工 A 1	流動化処理土	約12,000m³																																										
		2-(5) 盛土工 A 2	再生切込碎石 (RC－40)	約22,000m³																																										
		2-(5) 盛土工 A 2 (N)	再生切込碎石 (RC－40)	約 880m³																																										
		2-(5) 盛土工 B 1	建設発生土	約 1,600m³																																										
		18-(3) 簡易舗装工 再生粒度調整路盤工	再生粒度調整碎石 (RM－40)	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生切込碎石路盤工	再生切込碎石 (RC－40)	約 530m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 350m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工(改質Ⅱ型)	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 420m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト基層工(改質Ⅱ型)	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 420m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト安定処理路盤工	再生加熱アスファルト安定 処理混合物	約 420m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
	正	1 8．再生資源及び建設副産物に関する事項 1 8－1 再生資材の使用 (1) 再生資材は、下表に示す単価表の項目の単価を構成する材料に使用するものとする。																																												
		<table><tr><th>単価表の項目</th><th>再生資材の種類</th><th>数 量</th><th>適用指針等</th></tr><tr><td>2-(5) 盛土工 A 1</td><td>流動化処理土</td><td>約12,000m³</td><td></td></tr><tr><td>2-(5) 盛土工 A 2</td><td>再生切込碎石 (RC－40)</td><td>約22,000m³</td><td></td></tr><tr><td>2-(5) 盛土工 A 2 (N)</td><td>再生切込碎石 (RC－40)</td><td>約 880m³</td><td></td></tr><tr><td>2-(5) 盛土工 B 1</td><td>建設発生土</td><td>約 1,600m³</td><td></td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生粒度調整路盤工</td><td>再生粒度調整碎石 (RM－40)</td><td>約 410m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生切込碎石路盤工</td><td>再生切込碎石 (RC－40)</td><td>約 670m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工</td><td>再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)</td><td>約 260m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工(改質Ⅱ型)</td><td>再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)</td><td>約 410m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト基層工(改質Ⅱ型)</td><td>再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)</td><td>約 410m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr><tr><td>18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト安定処理路盤工</td><td>再生加熱アスファルト安定 処理混合物</td><td>約 410m²</td><td>舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)</td></tr></table>	単価表の項目	再生資材の種類	数 量	適用指針等	2-(5) 盛土工 A 1	流動化処理土	約12,000m³		2-(5) 盛土工 A 2	再生切込碎石 (RC－40)	約22,000m³		2-(5) 盛土工 A 2 (N)	再生切込碎石 (RC－40)	約 880m³		2-(5) 盛土工 B 1	建設発生土	約 1,600m³		18-(3) 簡易舗装工 再生粒度調整路盤工	再生粒度調整碎石 (RM－40)	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生切込碎石路盤工	再生切込碎石 (RC－40)	約 670m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 260m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工(改質Ⅱ型)	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト基層工(改質Ⅱ型)	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)	18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト安定処理路盤工	再生加熱アスファルト安定 処理混合物	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)
		単価表の項目	再生資材の種類	数 量	適用指針等																																									
		2-(5) 盛土工 A 1	流動化処理土	約12,000m³																																										
		2-(5) 盛土工 A 2	再生切込碎石 (RC－40)	約22,000m³																																										
		2-(5) 盛土工 A 2 (N)	再生切込碎石 (RC－40)	約 880m³																																										
		2-(5) 盛土工 B 1	建設発生土	約 1,600m³																																										
		18-(3) 簡易舗装工 再生粒度調整路盤工	再生粒度調整碎石 (RM－40)	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生切込碎石路盤工	再生切込碎石 (RC－40)	約 670m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 260m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト表層工(改質Ⅱ型)	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト基層工(改質Ⅱ型)	再生密粒度アスファルト混 合物 (13mm)	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									
		18-(3) 簡易舗装工 再生加熱アスファルト安定処理路盤工	再生加熱アスファルト安定 処理混合物	約 410m²	舗装再生便覧 ((社)日本道路協会)																																									

訂正箇所

特記仕様書
19頁

正誤区分

誤

訂正区分

18-2 建設副産物の活用等
(1) 共通仕様書1-28の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、下表のとおりとする。

建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等
コンクリート塊	用・排水溝、緑石工 (市道0214号) 親杭横矢板工 設置工A、設置工B 埋設物切廻し工 B5 (既設汚水人孔No.9B-2) 埋設物撤去工 埋設物取壊し Type A4、A5 既設雨水管 (ヒューム管) 構造物撤去工 Aランプ接続部 構造物撤去工 Cランプ接続部 構造物撤去工 Gランプ避難通路部 道路付属物工 門型標識 (R) (N) (京葉市川IC-Bランプ)	約 190㎡	再資源化施設
コンクリート塊 (超大塊)	構造物撤去工 Cランプ接続部	約 115㎡	再資源化施設
アスファルト・コンクリート塊	構造物等取壊し工 (京葉市川IC-Bランプ、市道0214号)	約 300㎡	再資源化施設
建設汚泥	地中連続壁工 地盤改良工 中間杭工 埋設物切廻し工 水替工	約 19,000㎡	再資源化施設
ソイルガラ類	構造物掘削 特殊部B 構造物掘削 特殊部B (U) 構造物掘削 特殊部I 地中連続壁工 撤去工A 地中連続壁工 撤去工A (N) 地中連続壁工 撤去工B (N) 地中連続壁工 撤去工C (N) 構造物撤去工 Aランプ接続部 構造物撤去工 Cランプ接続部	約 2,000㎡	再資源化施設
建設発生土 (碎石混じり)	構造物掘削 特殊部A	約 700㎡	再資源化施設
建設発生土 (がれき混じり)	構造物掘削 特殊部E 構造物掘削 特殊部F	約 3,000㎡	再資源化施設
建設発生土 (第2種特定有害物質を含む)	構造物掘削 特殊部D 構造物掘削 特殊部D (U) 構造物掘削 特殊部H	約 50,000㎡	再資源化施設
建設発生土 (健全土)	構造物掘削 特殊部C 特殊部C (U)	—	本特記仕様書6 -2 自工区外盛 土場に関する事 項による

訂正区分

正

訂正箇所

特記仕様書
19頁

正誤区分

正

訂正区分

18-2 建設副産物の活用等
(1) 共通仕様書1-28の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、下表のとおりとする。

建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等
コンクリート塊	用・排水溝、用・排水管、緑石工 (市道0214号) 構造物取壊し工 (京葉市川IC-Bランプ、市道0214号) 親杭横矢板工 設置工A、設置工B 埋設物切廻し工 B5 (既設汚水人孔No.9B-2) 埋設物撤去工 埋設物取壊し Type A4、A5 既設雨水管 (ヒューム管) 構造物撤去工 Aランプ接続部 構造物撤去工 Cランプ接続部 構造物撤去工 Gランプ避難通路部 道路付属物工 門型標識 (R) (N) (京葉市川IC-Bランプ)	約 100㎡	再資源化施設
コンクリート塊 (超大塊)	構造物撤去工 Cランプ接続部	約 115㎡	再資源化施設
アスファルト・コンクリート塊	構造物等取壊し工 (京葉市川IC-Bランプ、市道0214号)	約 300㎡	再資源化施設
建設汚泥	地中連続壁工 地盤改良工 中間杭工 埋設物切廻し工 水替工	約 19,000㎡	再資源化施設
ソイルガラ類	構造物掘削 特殊部B 構造物掘削 特殊部B (U) 構造物掘削 特殊部I 地中連続壁工 撤去工A 地中連続壁工 撤去工A (N) 地中連続壁工 撤去工B (N) 地中連続壁工 撤去工C (N) 構造物撤去工 Aランプ接続部 構造物撤去工 Cランプ接続部	約 2,700㎡	再資源化施設
建設発生土 (碎石混じり)	構造物掘削 特殊部A 構造物掘削 特殊部A (N)	約 4,300㎡	再資源化施設
建設発生土 (がれき混じり)	構造物掘削 特殊部E 構造物掘削 特殊部F 親杭横矢板工 設置工B	約 3,000㎡	再資源化施設
建設発生土 (第2種特定有害物質を含む)	構造物掘削 特殊部D 構造物掘削 特殊部D (U) 構造物掘削 特殊部H	約 50,000㎡	再資源化施設
建設発生土 (健全土)	構造物掘削 特殊部C 特殊部C (U) 特殊部G 親杭横矢板工 設置工A	—	本特記仕様書6 -2 自工区外盛 土場に関する事 項による